

平成26年11月

# なばり市議会だより

No. 74

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1-1 ☎63-7834~5 ㊚64-8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp

## 新体制がスタート



(上段左から) 阪本 忠幸、田北 利治、柏 元三、山下 登、足立 淑絵  
(中段左から) 常俊 朋子、豊岡 千代子、浦崎 陽介、森脇 和徳、幸松 孝太郎、森岡 秀之、富田 真由美  
(下段左から) 三原 淳子、福田 博行、永岡 禎(監査委員)、吉住 美智子(議長)、吉田 正己(副議長)、柳生 大輔、川合 滋、細矢 一宏

## 歴代2人目の女性議長誕生

平成26年9月8日に市議会の正副議長選挙を行い、議長に吉住美智子議員、副議長には吉田正己議員が選出されました。

### 選挙結果

- <議長選挙> 吉住 美智子 議員…15票(当選)
- <副議長選挙> 吉田 正己 議員…指名推薦により選出(候補者1人)

### 【就任あいさつ】

このたび、去る9月8日に行われた役員選挙におきまして、議員の皆様のご信任をいただき、議長を務めさせていただくことになりました。私たち、地方議会の果たす役割と責任は大変重要になってきていることから、引き続き、政策提言能力の強化や、議員の資質向上に取り組んでまいります。

平成24年8月に設置された議会改革検討委員会の答申に沿って、議会改革を進めてまいりましたが、今後も広報聴機能の強化を図るため、議会報告会や、IT化の推進などに全力で取り組んでまいります。

また、名張市議会の女性議員の比率は、県下1位であり、男性議員と女性議員の総合力を生かし、市民に分かりやすい議会運営に努めてまいります。

皆様のなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

名張市議会議長 吉住 美智子



第64代 議長  
吉住 美智子

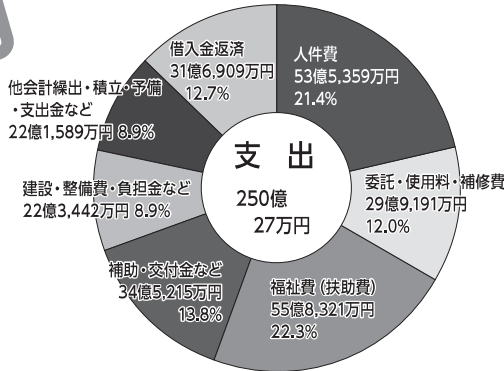
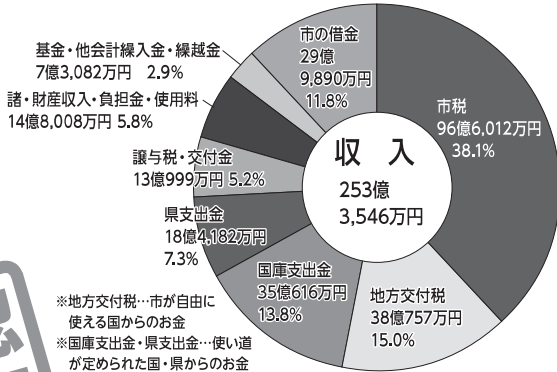


第66代 副議長  
吉田 正己

決算

平成25年度一般会計の決算は、歳入(収入)総額253億3,546万円、歳出(支出)総額250億27万円。特別会計の決算は、全7会計を総計すると、歳入総額183億3,642万円、歳出総額177億9,263万円。

平成25年度決算一般会計 決算額内訳



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

平成26年9月定例会  
平成25年度決算を含む29議案を可決

9月定例会(第362回)は、9月19日開会、10月14日閉会の26日間の日程で行いました。提出された議案は、条例制定5件、条例改正5件、一般議案1件、平成26年度一般会計・特別会計の補正予算3件、平成25年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定10件、意見書提出にかかる議員提出議案5件の計29議案および請願5件で、これらの議案は本会議・決算特別委員会・常任委員会でも審議し、29議案を可決、請願5件を採択しました。3日間の一般質問では、9議員が登壇し市政全般にわたる質疑を行いました。

補正予算

補正予算は、一般会計で2億3,810万円の増額補正を行い、増額後の平成26年度一般会計予算総額は266億1,590万円となりました。また、国民健康保険特別会計では5,363万円の増額、介護保険特別会計では1億440万円の増額となりました。

Q&A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

行政・防災

心風会  
森脇 和徳議員



不正支出事件

都市整備部における一連の不正支出については、誠に遺憾だ。早期に事件の全容解明を求め、刑事責任と損害金の回復を求めていかなければならない。再発防止に向けて、一層厳格な内部統制の確立と法令順守が必要と考える。

清風クラブ  
足立 淑絵議員



防災マップの取組み

名張市では、平成24年3月に、洪水・土砂災害ハザードマップが作成され、同年9月、区長などを通じて全戸配布された。そこに使用されている情報は、いつ、どこから提供されたのか。今後、ハザードマップを見直す予定はあるのか。

再発の防止に努める

このような事件が発生し、誠に申し訳なく思う。今後は、全庁一丸となって不正の根絶に努めていく。引き続き、警察の捜査に全面的に協力をするとともに、顧問弁護士とも相談をしながら対応を考える。



今年度中の更新予定

土砂災害危険箇所は三重県より、浸水予想区域は木津川上流河川事務所より14年に提供された。24年には、土砂災害警戒区域を三重県が指定した。マップについては見直しを考慮しており、地震に関する情報、市内すべての避難所を掲載し、今年度中に作成を予定している。



● 議会

春風会  
山下 登賢



Q 経費や報酬の削減

4月の市長選挙や8月の市議会議員選挙を4月の同日に実施することで経費の削減、投票率増につなげると考えるが、議員は非常勤の特別職公務員という立場である。県下14市の経済規模などを総合的に勘案すると、当市の議員報酬は高額であり、削減の必要があると考える。

A 議会の判断で

選挙費用については、市長選挙2350万円、市議会議員選挙4140万円の予算措置をとってきた。その他人件費・物件費など約1850万円必要となるが、1000万円程度の削減が可能と考える。議員報酬については議会として方針を決定されたのち、特別報酬等審議会に諮問し、意見を聞いてから改定の手順となる。



● 保健・医療・福祉

公明党  
阪本 忠幸 議員



Q コンビニにAEDを

AED(※)については、設置を市内主要施設に増やしているが、活用が増えていない。救える命を救うため、24時間365日利用できるコンビニ全店への設置を要望する。

A 設置を目指す

過去3年間の救急車到着前のAED活用実績は、心肺停止状態249件に対し、わずか1件に止まっている。全コンビニへの設置を目指し、至急検討する。



公明党  
富田 真由美 議員



Q 産前産後ケア体制を

産前産後ケア体制は、少子化対策の最優先の課題であり、早急に確立する必要がある。当市の状況はどうか。産前産後ケア体制を進める上で、不足となっている助産師育成の支援も必要だ。

A ニーズ把握し取組む

産前産後ケア支援は、今まではハイリスク事例への対応は行っていたが、一般人へは行っていなかった。今後、ニーズを把握しながら進めていく。現在、非常勤で2人の助産師を配置している。産前産後ケアに欠かせない助産師を増やしていくよう、県へ要請していく。



無党派  
柏 元三 議員



Q 救急体制は市単独で

伊賀の救急輪番制を中止し、名張は名張、伊賀は伊賀で救急体制を構築すべきと考える。将来両市の市立病院を統合して一つの総合病院にするのが現実的ではないか。

A 伊賀地域全体で構築

救急体制は伊賀地域全体で考えていくべきであり、両市共に体制を整えないと市単独での救急体制の構築はできないと考える。将来的には地方公立病院の統合に対する国の補助を活用して、名張と伊賀の中間に400床程度の中核病院を建設し、救急医療に対応したい。



清風クラブ  
豊岡 千代子 議員



Q 初の試み縁活カフェ

平成26年7月5日、在宅医療や介護の担い手である、看護師、相談員、保健師など15の職種から70人が参加して行われた「縁活カフェ」の主旨と当日のアンケート結果を問う。今回初めての開催とのことだが、今後の予定は。

A 参加者満足度88%

在宅医療・介護を受ける人たちが、生まれ育った「まち」、住み慣れた「まち」で暮らし続けられるようにと企画し、人と人との縁や顔の見える関係づくりで、お互いに応援・支援し合える信頼関係を築くことを目的とした。参加者の満足度は88%に達し、サービス利用者のためにもなるとの意見が大半であった。次回は11月を予定している。



さまざまな職種の人が集まって開催された縁活カフェの様子

● 教育

日本共産党  
田北 利治 議員



Q 中学校給食の実現を

中学校給食を実施していない市は、県内14市で名張市のみとなっている。食育の面から、また中学校は災害時の避難場所となるので、自校方式による中学校給食の実施を望む。



A 早期実現に取り組み

今年度中に内部検討委員会を立ち上げ、さらに平成27年度には、保護者や教育関係者などを加えた検討委員会を立ち上げて、早期実現を目指す。

※ AED…自動体外式除細動器 (Automated External Defibrillator)  
心臓の状態を自動解析や電気ショックを与えて心臓の動きを戻すことを試みる医療機器。



●教育

心風会  
幸松 孝太郎 議員



●Q 小中一貫教育の実現

文部科学省の調査によると、小中一貫教育は全国で12%にあたる211の自治体が導入しており、国では小中一貫教育を法制化する方針で準備を進めている。約9割が中一ギャップ解消などの成果があったと回答している。教育の先進都市名張を目指すために、小中一貫教育の実現を望む。



●A 次期ビジョンの柱に

小中一貫教育は、一つの教育システムとして、非常に有効と考えている。新たな4・5制も考えられ9年間を見通した計画や指導を行うことにより、さまざまな新しい取組みを展開することも可能となり、更なる学力の向上も期待できる。前向きに検討して、平成28年度から始まる名張市子ども教育ビジョンの柱として考え方を取り入れていきたい。

Q & A

その他質問

日本共産党  
三原 淳子 議員



●Q 景気回復の実感なし

市税収入は伸びず、地方交付税も大幅に減額された。市民の景気回復の実感も乏しい。反面、株式等譲渡所得割交付金は121.8%増加しており、株価の上昇による利益があった事がうかがえる。富が一部に集中していると考えられるが、今後の市政運営は。

●A 地方の現状を伝える

合併をした自治体への優遇措置が延長され、名張市は、地方交付税が減額された。市長会で国に対して意見を言っていく。

無会派  
浦崎 陽介 議員



●Q 買い物弱者対策

高齢化により、移動が困難な状況が想定され、対策が必要。地域、団体の皆さんが、さまざまな対策を行っているが、行政も積極的に取り組むべきだ。高齢者の見守りや、孤独を感じない取組みとして地域や世代に応じた移動販売車や宅配サービス、小規模商店、移動支援の対策を求む。

●A 研究検討する

買い物弱者は全国で約600万人。名張市でも、買い物弱者対策は必要、研究検討する。

第362回定例会 審議結果

全会一致 議案

▼放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定▼母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定▼医療費の助成に関する条例の一部改正▼市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正▼市道路線の認定▼平成26年度一般会計補正予算(第3号)▼平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)▼平成26年度介護保険特別会計補正予算(第2号)▼平成25年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定▼平成25年度東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算の認定▼平成25年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定▼平成25年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定▼平成25年度病院事業会計決算の認定▼平成25年度水道事業会計決算の認定▼市長及び副市長の給料の減額に関する条例の制定▼消防団員等公務災害補償条例の一部改正▼義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書の提出▼保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出▼「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める意見書の提出▼防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める意見書の提出▼速やかな取調べ可視化(取調べの全過程の録音・録画)の実現を推進する意見書の提出

表決が分かれた 議案

- ①…▼特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定▼家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定▼名張市における保育の実施に関する条例の一部改正▼平成25年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定▼平成25年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定▼平成25年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- ②…▼住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正
- ③…▼平成25年度一般会計歳入歳出決算の認定

会派	無会派			春風会		日本共産党			心風会			公明党		清風クラブ					
議員名	柏	浦崎	山下	川合	田北	三原	幸松	森脇	永岡	柳生	阪本	富田	細矢	定立	常俊	森岡	豊岡	吉田	福田
①	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③	○	退	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\*議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員、退は退席した議員

請願

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める請願・・・採択  
保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願・・・採択  
「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める請願・・・採択  
防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める請願・・・採択  
速やかな取調べ可視化(取調べの全過程の録音・録画)の実現を推進を求める請願・・・採択

# 新体制をご紹介します

## 監査委員



永岡 禎

※監査委員は市長から選任されました。

## 総務企画委員会



(左から) 阪本 忠幸、永岡 禎、細矢 一宏(委員長)  
豊岡 千代子(副委員長)、川合 滋、森岡 秀之、吉田 正己

## 産業建設委員会



(左から) 山下 登、吉住 美智子、常俊 朋子(委員長)  
柳生 大輔(副委員長)、福田 博行、田北 利治

## 議会運営委員会



(左から) 森岡 秀之、三原 淳子、柳生 大輔(委員長)  
福田 博行(副委員長)、川合 滋、細矢 一宏

## 教育民生委員会



(左から) 柏 元三、浦崎 陽介、三原 淳子、幸松 孝太郎(委員長)  
富田 真由美(副委員長)、森脇 和徳、足立 淑絵

## 議会広報特別委員会

新たなメンバーで  
親しみやすい紙面づくりに  
取り組んでまいります。



(左から) 山下 登、幸松 孝太郎、福田 博行(委員長)  
富田 真由美(副委員長)、田北 利治

## 見たいときに見られる「議会中継」

### 【ケーブルテレビ生中継】

全ての本会議(委員会を除く)がケーブルテレビで生中継で放送されています。

### 【インターネット録画配信】

ケーブルテレビで生中継された番組をインターネットでも録画配信でご覧いただけます。(放映から約1週間後の配信)

## 市議会の旬な情報がてんこ盛り～フェイスブック発信～

名張市議会のフェイスブックページでは、議会改革、開かれた議会に向けて、名張市議会に関する情報を随時掲載しています。  
フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/nabarishigikai>

## ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会(議会事務局 ☎63-7834)

## 12月 議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。

12月 4日(木) 開会	15日(月) 総務企画委員会
9日(火) 一般質問	16日(火) 教育民生委員会
10日(水) 一般質問	17日(水) 産業建設委員会
11日(木) 一般質問	22日(月) 採決
12日(金) 補正予算	